

# FTドアハンガー (80kg / 150kg)

価格表 ページ **128**



治工具吊り例 (P.91)

## ■種別

種別	適用	
	2コ吊当たり	1コ吊当たり
#200	150kg	75kg
#100	80kg	40kg

## 様々なカーブに対応するフラットバーレール

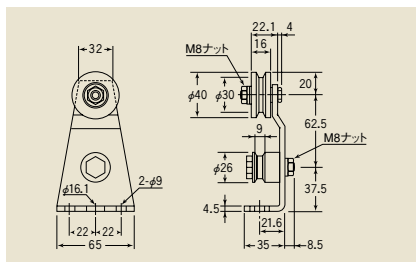
車輪は、音が静かなMCナイロン製で、回転がスムーズなダブルベアリング入り。レールに車を上載せる新しいタイプなので、施工、メンテナンス、交換も簡単です。複雑なカーブのある工場のライン等でも荷物の移送用として活用できます。

- ストッパーはレールのどの位置でも取付けられます。
- ブラケットは兼用タイプで、#100、#200レールの天井付け、壁付け、レールのジョイント用のすべてに使えます。

**⚠** ● FT型ドアハンガーには専用のガイドレール、ガイドローラはありません。スチール、ステンレス、インテリアドアハンガーの部品をお使いください。



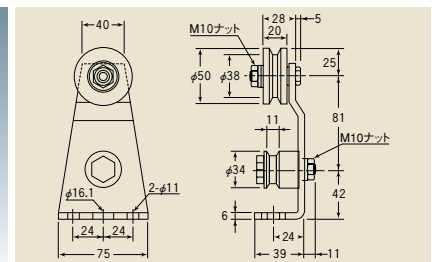
#100単車  
**FT100-2W**



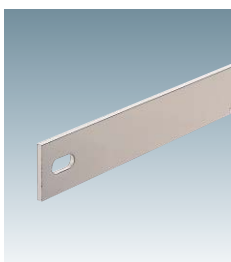
- カーブレールのある扉の開閉や吊り下げる物が回転する場合は、「#100回転軸」とセットで使います。
- 質量80kgまで(2個吊当り) ● 車:MCナイロン(黒)
- フレーム:SPHC(粉体塗装) ● ベアリング:608ZZ 2個入



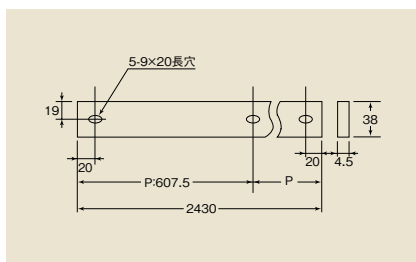
#200単車  
**FT200-2W**



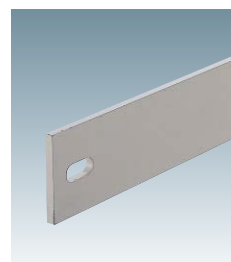
- カーブレールのある扉の開閉や吊り下げる物が回転する場合は、「#200回転軸」とセットで使います。
- 質量150kgまで(2個吊当り) ● 車:MCナイロン(黒)
- フレーム:SPHC(粉体塗装) ● ベアリング:6200ZZ 2個入



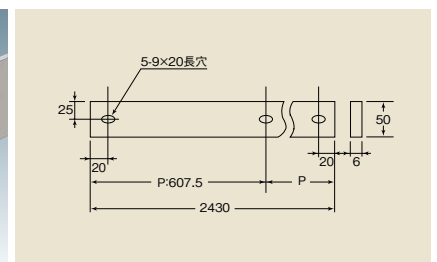
#100レール  
**FT100-HR**



- SS400(粉体塗装5Y7/1) ● 定尺2430mmのみ
- 取付穴9×20mm長穴
- 607.5mmピッチで5ヶ所(両端部より20mm)
- カーブレールは受注生産(最小R=250mm)



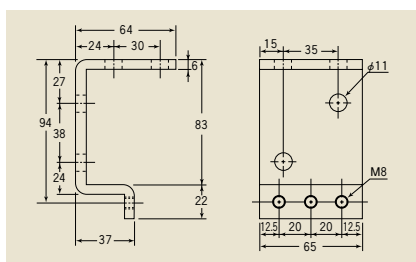
#200レール  
**FT200-HR**



- SS400(粉体塗装5Y7/1) ● 定尺2430mmのみ
- 取付穴9×20mm長穴
- 607.5mmピッチで5ヶ所(両端部より20mm)
- カーブレールは受注生産(最小R=250mm)



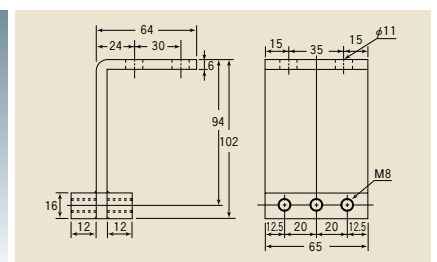
FTブラケット  
**FT-BK**



- #100、#200レール兼用
- SPHC(メッキ) ● ブラケットの取付ピッチは607.5mm
- 天井、壁への取付穴 φ11mm 4個
- レール取付用ボルト M8×16mm 2本付



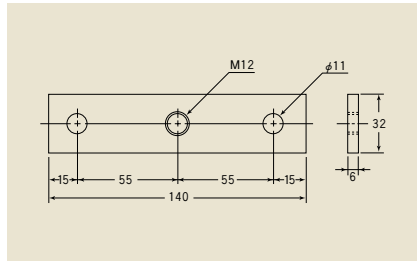
FYブラケット  
**FT-FYBK**



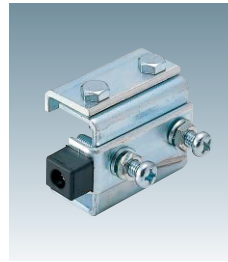
- SPHC、SS400(メッキ)
- 天井への取付穴 φ11mm 2個(壁付は不可)
- 取付ピッチ607.5mm
- レール取付用ボルト M8×16mm 4本付
- F型、Y型収納の場合の開口部に使います。



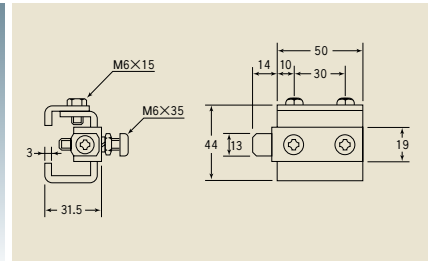
FTプレート  
FT-PT



- #100、#200回転軸兼用
- SS400 (粉体塗装5Y7/1) ● 扉への取付穴 φ11 2個
- 「回転軸」とセットで使用
- 「回転軸」のボルトを扉へ直接取付ける場合はFTプレートは不要です。



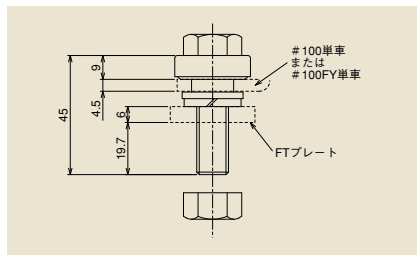
#100ストッパー  
FT100-ST



- 本体:SPHC (メッキ) ● クッション:ネオプレンゴム
- 車止め
- レールの任意の位置に取付けできます。
- 上下、左右取付自在



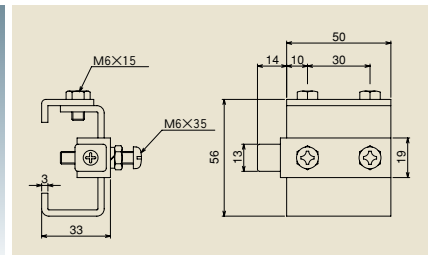
#100回転軸  
FT100-RB



- 「#100単車」「#100FY単車」とセットで使います。
- スラストベアリング入り。 ● ボルト径 M12
- ナットは、FTプレートを使わずに扉本体に穴をあけて直に固定する場合に使います。



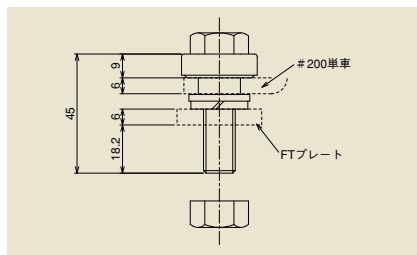
#200ストッパー  
FT200-ST



- 本体:SPHC (メッキ) ● クッション:ネオプレンゴム
- 車止め
- レールの任意の位置に取付けできます。
- 上下、左右取付自在



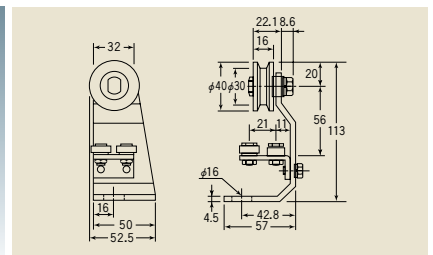
#200回転軸  
FT200-RB



- 「#200単車」とセットで使います。
- スラストベアリング入り。 ● ボルト径 M12
- ナットは、FTプレートを使わずに扉本体に穴をあけて直に固定する場合に使います。



#100FY単車  
FT100-FY2W



- 「#100回転軸」とセットで使います。
- 質量80kgまで (2個吊当り) ● 車:MCナイロン (黒)
- フレーム:SPHC (粉体塗装) ● ベアリング:608ZZ 2個入
- F型、Y型収納する場合の専用の単車

## FTドアハンガー/部品の取付け方法

### ■単車について

#### A.扉が直線走行だけする場合

(カーブレールを使わない場合)……図1

- 図1の両端の穴 (FT100…φ9、FT200…φ11) を利用して扉の上端にネジ止めします。
- 扉が鉄製の場合は、直接溶接しても取付けられます。
- 単車を扉に取付けた後、扉ごとに持ち上げて単車をレール上に載せ、ガイド車を取付けます。

#### B.カーブレールを使うドアの開閉の場合……図2

- 鉄製扉の場合、プレートを使わず回転軸のボルトを直に扉に固定することもできます。
- 単車を扉に取付けた後、扉ごとに持ち上げて単車をレール上に載せ、ガイド車を取付けます。

### ■カーブレールについて

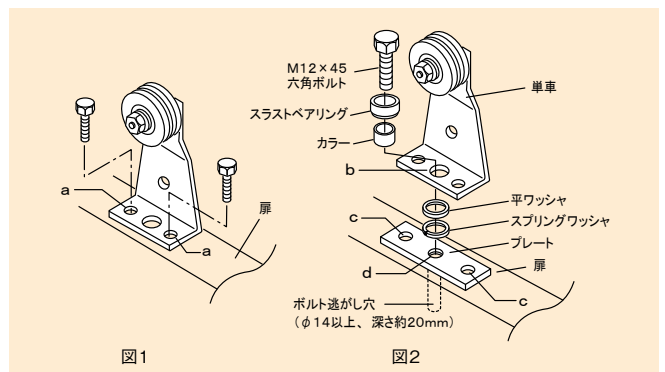
カーブレール (R250以上) も製作いたします。

#100レール、#200レールを現場で曲げますと取付穴部分で折れてしまいます。

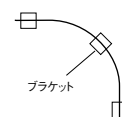
現場で加工する場合は、

#100の場合 市販フラットバー 4.5×38

#200の場合 市販フラットバー 6×50 をお使いください。



- カーブレールを取付ける場合、カーブの中央部分に必ずブラケットを取付けてください。



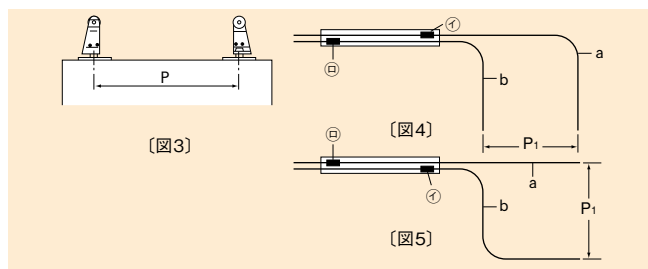
※内Rにブラケットを取付ける場合は、レールとブラケットの間にスプリング座金を入れてください。

# FTドアハンガー ( 80kg / 150kg )

## FTドアハンガー / 部品の取付け方法

### ■FY単車の取付方法

- 図3の扉に対する2コの単車の取付間隔Pは、図4、図5のレールの間隔P<sub>1</sub>-34.5mmと同じか、それより少し大きめにしてください。P ≥ P<sub>1</sub>-34.5
- F型収納の場合は、図4のように収納する方向の車①をaのレールに、②の車をbのレールに載せてください。(逆に載せると収納できません)
- Y型収納の場合は、図5のように、収納する方向の車①をbのレールに、②の車をaのレールに載せてください。(逆に載せても使えますが、走行がスムーズにできません)



## 使用例

### ■引分け戸の場合

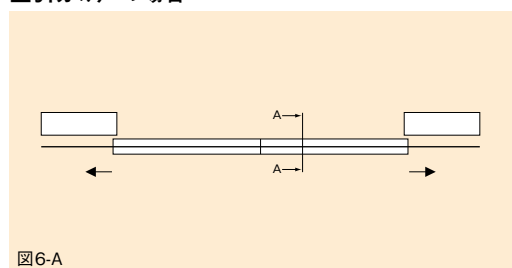


図6-A

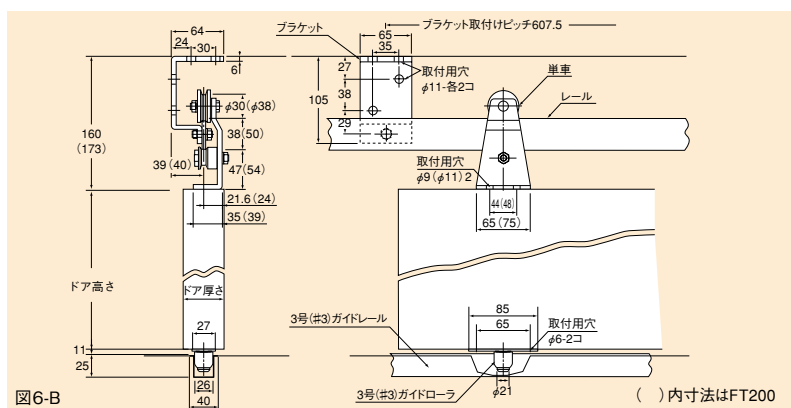


図6-B

### ■引違い戸の場合

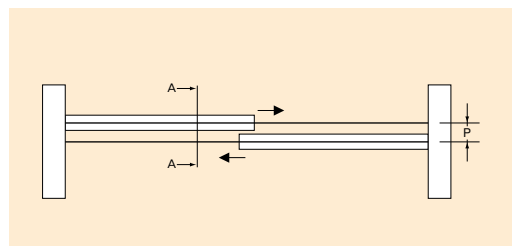


図7-A

- 引違い戸の場合は、壁付けはできません。
- 扉の厚さをt、2枚のドアの隙間をSとすると、平行する2本のレール間隔は、t+Sです。最小寸法は60です。(それより小さくすると、車がブラケットに当たる恐れがあります。)

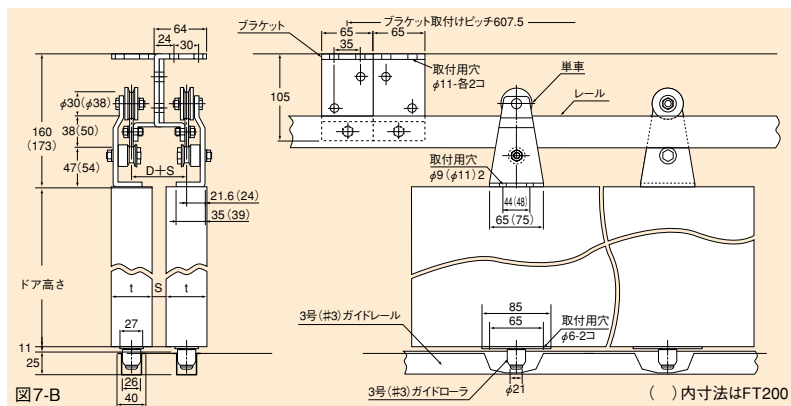


図7-B

### ■カーブレールのある引分け戸の場合

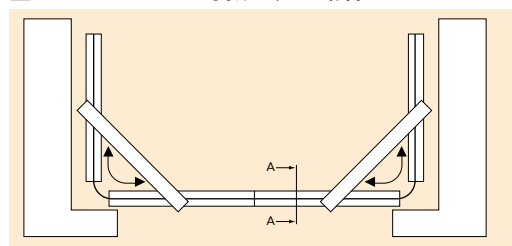


図8-A

- カーブレールのコーナー部では、扉が内側に入るので注意してください。図8-Aのように開口スペースが制限されます。
- 図8-Bで、「FTプレート」を使わず「回転軸」のボルト (M12) をドアに直に取付けることもできます。

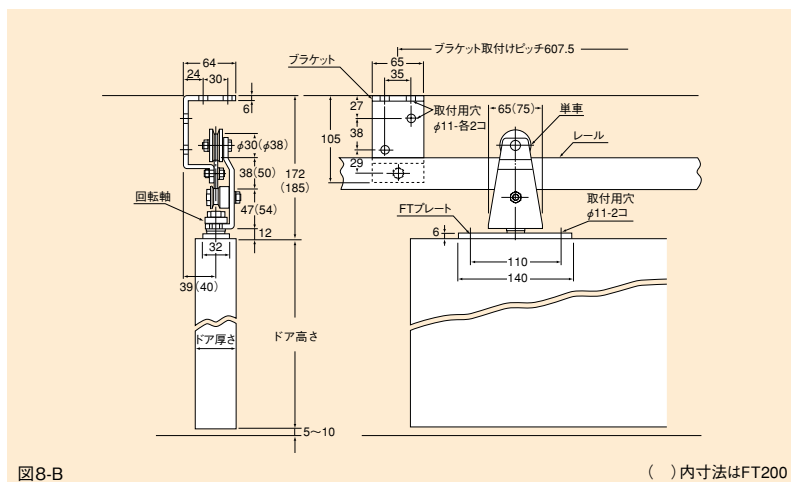


図8-B

( ) 内寸法はFT200

## 使用例

### ■製品、半製品、治工具などの移送の場合

●図9のように「回転軸」の下に市販のM12アイナットをセットすれば、より便利です。

●一個吊りで使う場合の適用質量は、下記の通りです。

- #100単車 40kg / 1個
- #200単車 75kg / 1個

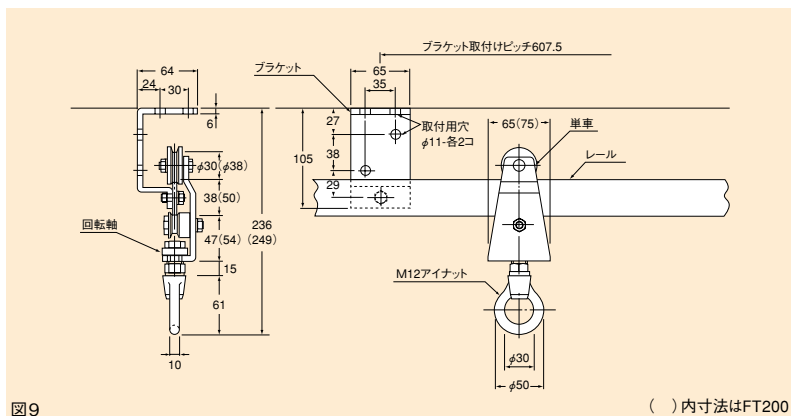


図9

( ) 内寸法はFT200

### ■F型、Y型収納戸のレール間隔

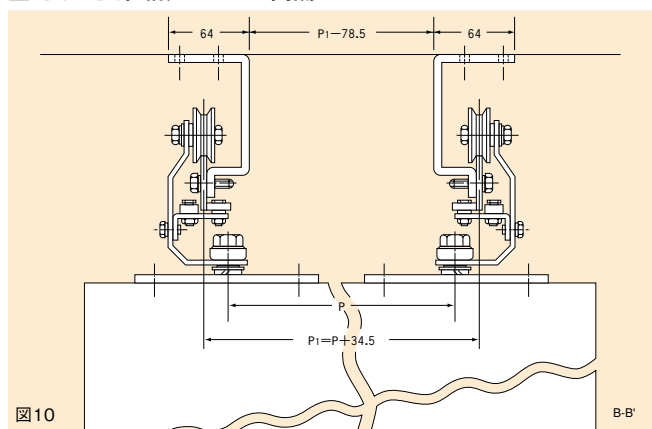


図10

B-B'

- F型、Y型収納は、FT100のみです。(FY単車を使用します)
- 直線部（開口部）：W<sub>1</sub>には、「FYブラケット」を使います。  
扉収納部：W<sub>2</sub>、W<sub>3</sub>には、「ブラケット」を使います。
- 扉収納部のレール間隔（P<sub>1</sub>）は、扉に取付ける2個の「FY単車」の取付間隔（P+34.5mm）と同じか少し小さめにしてください。  
 $P_1 \leq P + 34.5$ （大きくなると扉がこじれます。）
- 「プレート」を使わずに「回転軸」のボルト（M12）を扉に直に取付けることもできます。
- 壁付けはできません。天井付けのみです。
- 扉の幅をW、扉の厚みをt、扉の使用数をN、カーブレールの半径をRとすると、  
 $W_1 = W \times N$   
 $W_2 = 34.5 + R + t \times N$   
 $W_3 = 2R + t \times N$   
ただし、tが50mmより小さいときはt=50mmとして、W<sub>2</sub>、W<sub>3</sub>を求めてください。(図11-A、図12-A参照)
- 最小の半径は250mmですが、半径が大きければ大きいほど扉の走行はスムーズになります。

### ■F型収納戸の場合

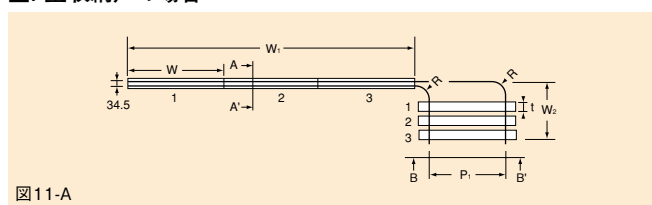


図11-A

### ■Y型収納戸の場合

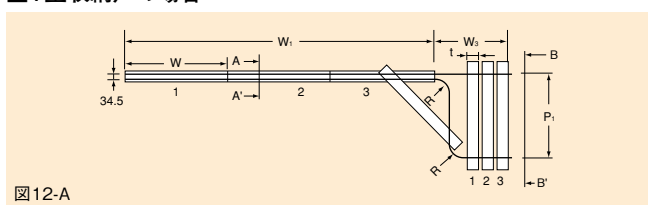


図12-A

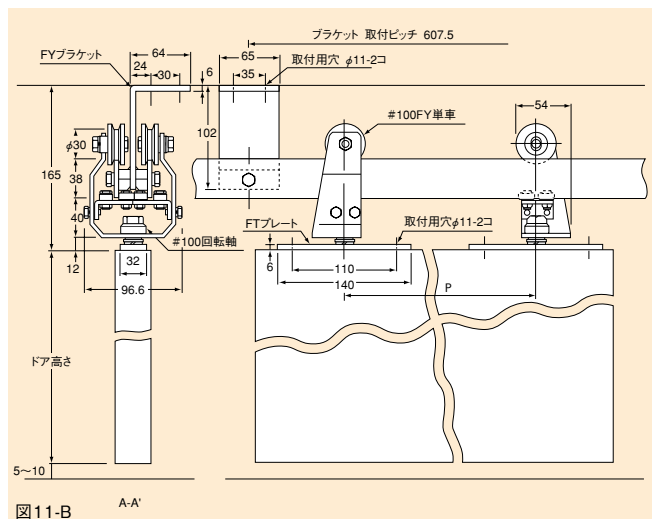


図11-B

A-A'

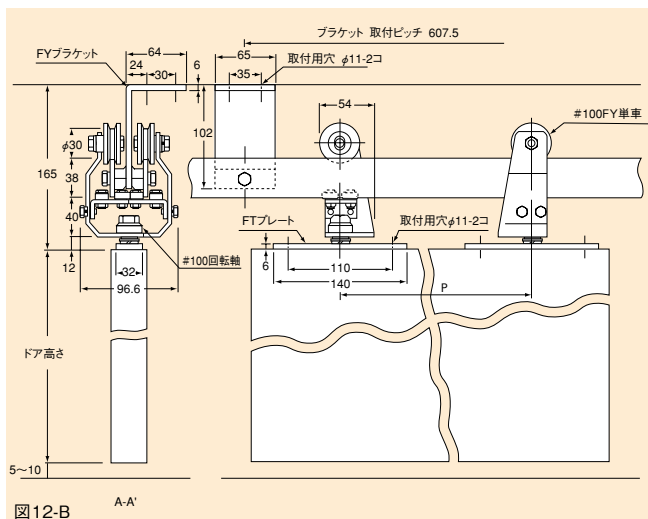


図12-B

A-A'